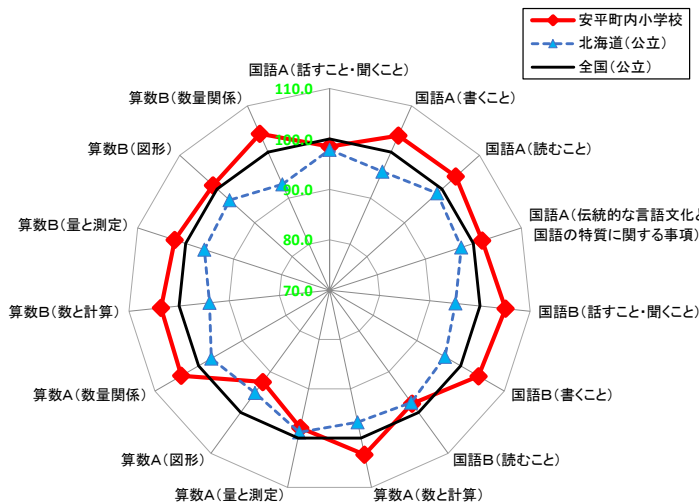


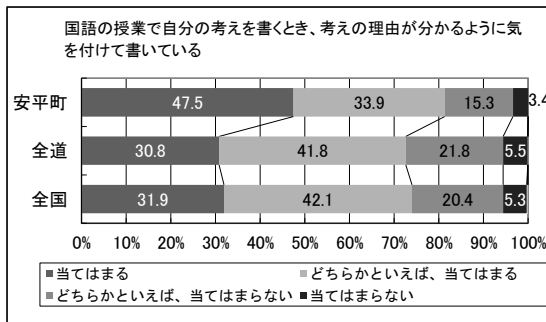
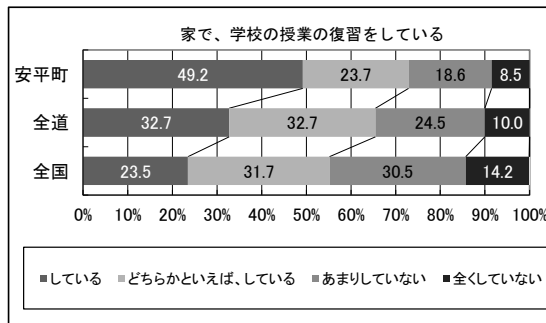
■安平町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4、児童数:59名)

【教科全体の状況】

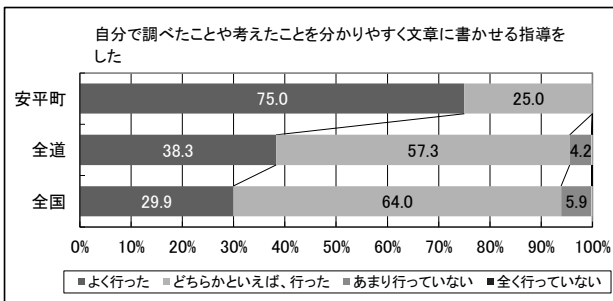
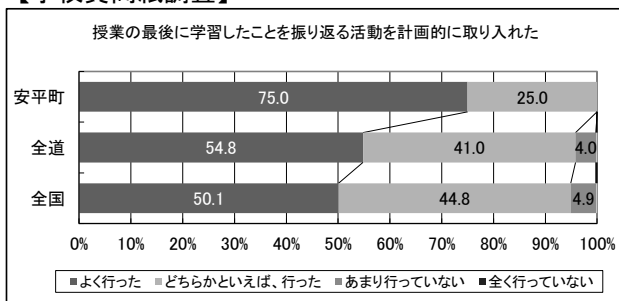
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A、算数A・Bにおいて、全国の平均正答率を上回っており、国語Bにおいて、全道の平均正答率を上回っている。 ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で、全国を上回っている。 ○ 算数Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の最後に「振り返り」を計画的に行うことにより、本時で扱った学習内容を家庭で振り返ることができるようになり、家庭学習の習慣化につながっていると考えられる。 ○ 授業において自分で調べたことや考えたことを書かせる指導をしたことにより、特に国語の「書くこと」の領域で定着が図られてきており、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気を付けて書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

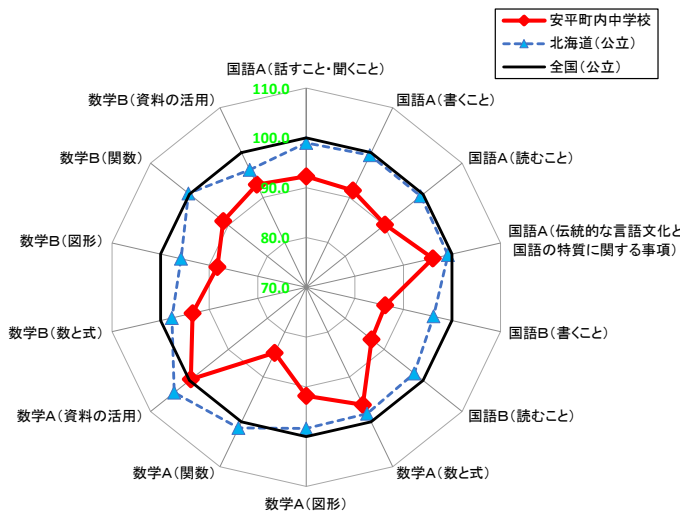
【安平町の学力向上策】

- ◎ 学校改善推進委員会における、全国学力・学習状況調査の結果の早期の分析、課題の洗い出し、学力向上や指導方法の工夫改善につながるまとめの作成
- ◎ 習熟度別指導、個に応じた指導、少人数、TT指導など様々な形態での指導方法の実施による基礎学力の向上
- ◎ 校種間や同校種間相互の授業研究、連携や一貫教育、習熟度別指導方法の研究、指導方法の工夫改善が図られる体制の構築
- ◎ 義務教育9年間を見通した学習規律の確立、家庭学習習慣の定着

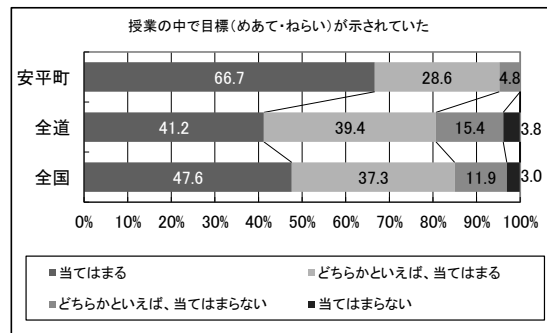
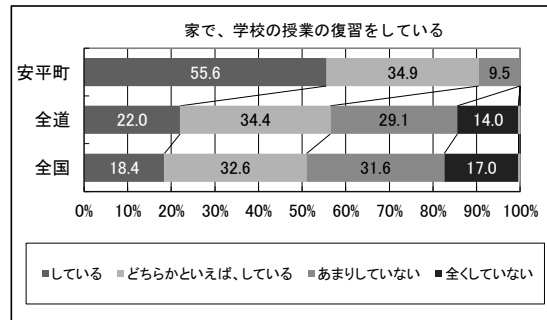
■安平町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:63名)

【教科全体の状況】

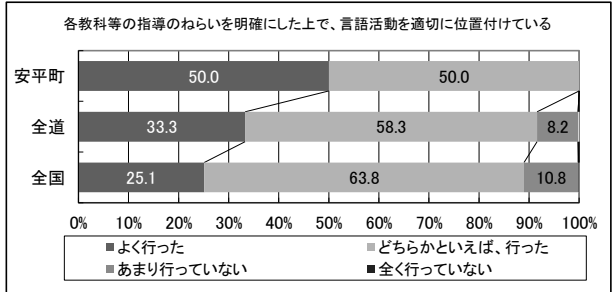
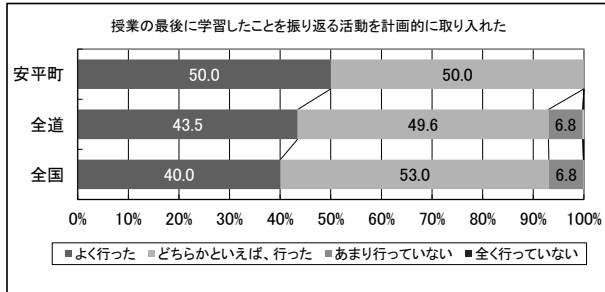
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「書くこと」「読むこと」で、全国との差が大きくなっている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」で、全国とほぼ同様になっている。 ○ 数学Bでは、「関数」で、最も全国との差が大きくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の最後に「振り返り」を計画的に行うことにより、本時で扱った学習内容を家庭で振り返ることができるようになり、家庭学習の習慣化につながっていると考えられる。 ○ 各教科のねらいを明確にした上で、授業では1単位時間の目標を示し、生徒に学習の見通しをもたせ、言語活動を適切に位置付けるなどの取組をしたことにより、国語Aのすべての領域で全国との差が小さくなったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業の中で目標が示されていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「各教科のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【安平町の学力向上策】

- ◎ 学校改善推進委員会における、全国学力・学習状況調査の結果を早期に分析、課題の洗い出し、学力向上や指導方法の工夫改善につながるまとめの作成
- ◎ 習熟度別指導、個に応じた指導、少人数、TT指導など様々な形態での指導方法の実施による基礎学力の向上
- ◎ 校種間や同種間相互の授業研究、連携や一貫教育、習熟度別指導方法の研究、指導工夫が認識しやすく実行できる体制の構築
- ◎ 義務教育9年間を見通した学習規律の確立、家庭学習習慣の定着